

昔と今 川の流れ

「どぼし」を読んで懐かしいと同時に「どぼし橋の王者」のことを思い出しました。「どぼし」と同様、流れをせき止め遊び場を作る。青梅橋駅現、東大和市駅より玉川上水寄りです。「泥橋の王者」は、背が高く結構怖い存在だった様な思い出があります。彼はその一帯を支配していて、そこで遊びたい者は、林の中に入り、川をせき止める葉のついた木枝を持参することが条件でした。

当時ナイフは必需品、小刀を持ち歩き、林に入ったこと、川縁は赤土でV字に形成され川底が深く感じましたこと、昇り降りするの川縁に凹凸をつけて足場をつくる、今で言えばクライミングに似ているのではないのでしょうか。

紅葉でせき止められた川は、流れもあり楽しめた。人が遊んでいない時など、上から覗けば魚が群れを成して泳いでいるのが見えた。水がきれいで冒険と自然がいっぱいの時代だったとのこと。

東大和市の南端を流れる野火止用水の起点をご存知ですか？玉川上水駅南口を出るとすぐ玉川上水が流れ、そこに掛かる清瀬院橋。ここから玉川上水を300mほど下流へ、小平監視所取水口で分水され野火止用水となる。

急激な都市化により川は次第に汚濁し、流れに泳ぐ魚や水で遊ぶ子供の姿をみることは出来なくなりました。その後、東京都と埼玉県で復元・清流復活の事業に着手し、昭和59年に完成した。

1973年に、分水は完全ストップ



防災組織の立ち上げ

この書面とは別に、今年度の活動報告を通しお知らせ致しますが、正式名決定しました。

「栄二丁目防災推進委員会」

防災に関しましては本当に、若い力が必要とされます。当自治会も年々若い世代の会員が増え頼もしい限りです。地域を支えてくれる源ですし、老若男女が交流し顔見知りになることが不可欠です。

若者からは力と新しいやり方を シニアからは経験と知恵を出し合える自治会でありましょう。

年度交代 新旧役員会実施

今年度を振り返って

新旧役員会(本会最高決議機関)が3月17日(土)に開催されました。自治会規約に基づき、今年度の活動内容と次年度の役員が承認されました。詳細は改めてご報告致しますが、充実できた一年だったことを御礼申します。

- 広報活動の啓蒙
- 防災組織の立ち上げ
- 若い世代の加入者増

結果、イベントも盛り上がり、地域の活性化が行われたことと自負しております。

次年度に向けて

年度初めに年間行事活動案を配布、ほぼ実行できました。次年度も同様に、活動計画予定を配布いたしますので ご確認の上ご参加いただけますようお願い致します。若い世代の人達が増えつつあり自治会も活性化し嬉しく 頼もしいです。

若いと言うことはエネルギーで明るく 羨ましい限りですが、若さは(気持ちの問題)持ち続けることが大切なのではないでしょうか お互いに頑張りましょう。

(自治会長/大月)

広報活動

水本氏お手製の掲示板(四つ公園他3か所)設置と、広報誌「にっこり」の発行(概ね月報)これらを介して、広報活動が充実し、イベント等のお知らせが皆様方のお手元に届けられたことと感謝です。強いて言えばそれらを見て下さる方が増えていることを期待します。「にっこり読んでるよ〜」のお声と共に、南街・桜が丘地域防災協議会Hpにも掲載されている由ご好評を頂いております。

想い出

おふくろの歌

2月 3月花盛り
5月 6月 実がなれば 近所の町に売り出され
何升何合で 量り売り もとよりしょっぱいこの体
塩に漬かって 辛くなり シソに漬かって赤くなり
運動会についていき まして戦(いくさ 軍)のその時は
なくてはならない この私 (1993年 柿本すえ)

お雛様を飾る頃、梅の花が咲き 義母がよく口ずさんでいた歌がこの歌です。85歳で生涯を終えた義母が、自ら植えた庭の梅の木。今年も花が咲きました 実をつけてくれるでしょうか (*^v^*)

義母が歌っているのを聞いて面白かったのでメモを取っておきました。母の思い出、母の心として兄弟で大切にしています。長兄は3月生まれ、誕生日には毎年 青梅で花見(梅)を楽しんでいた義母、病床に伏せた折も庭に咲く花を見て この歌を歌っていました。

小さい体なのにパワーがあった人、明るく大きな声で笑って、ネッカチーフをかぶり、くわえ煙草で今年の花をも見ていることでしょう。いつも元気をいっぱいくれた義母、梅の花が咲くとそんな義母のことを思い出します。

ーたこぶねー

タコブネは頭足綱タコ目アオイガイ科に属するタコ科の一種。メスが卵を守るためにオウムガイやアンモナイトに類似した殻を分泌する。その殻が浜に打ち上げられることも。メスは体長7~8cm、貝殻をもつタコ科の軟体動物。

暖流で生育すること。
定置網漁の大船に運ばれ富戸の港にTVで見ました。
江ノ島水族館に行けば見られます 可愛かったのでペンネームに *.(o'v')。水族館では、呼吸の為かユラユラ揺れています。

貝殻

・マロン・バンビー・マルコ
・ロン・たこぶね・ラグニャン

どちら様も一年間お疲れ様でした さあ〜 お花見の季節です

〈編集責任 大月恵美子〉

ふれあい和やかサロン(東大和市社協)

東大和市、社協では「東大和市」の市名の由来である「大いに和する」という精神を汲み「ふれあいなごやか(和やか)サロン」として推進されています。サロン活動は、現代版「井戸端会議」楽しい仲間づくり活動です。

この活動は、地域の高齢者や子育て中の親子、障害のある方そしてボランティアなど、同じ地域の人達との交流を通じ、孤立することなく地域でいきいき楽しく暮らしていくことが目的とされており、東大和市ふれあいサロン通信「あさがお」参照。

サロン活動についての詳細は社協へお問合せ下さい
☎ 五六四〇〇二二

「社協HPより抜粋」

栄二、ひまわり寿サロン

日時&場所 毎月2回 第2・4木曜日 午前10時〜 南街地区集会所

運動の出来る服装でご参加下さい

セルフコンディショニング
自分で自分を取り戻す体操

茶話会

素足で元気に!

持ち物 タオル バスタオル ヨガマット 参加費 100円

問合わせ/大月 ☎ 563-0291